



事故が急増しています!

2025年度傷害事故の発生状況と 転倒防止のお願い



元気に出かけて**笑顔**で帰ろう、いつも心に**安全意識**

(公益社団法人大阪市シルバー人材センター安全標語)

1 2025年度 傷害事故の発生状況

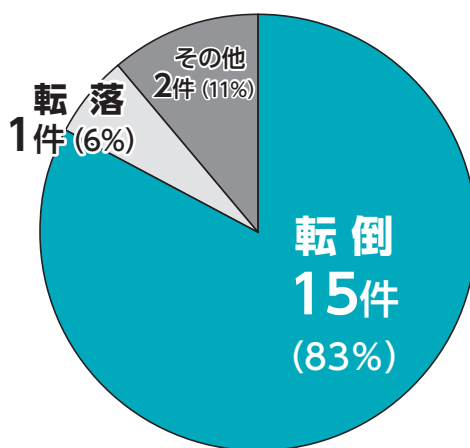
(期間：2025年4月1日～2026年3月31日)

■事故原因別の発生状況

事故原因	件数	割合
転 倒	15件 (9件)	83% (69%)
転 落	1件 (0件)	6% (0%)
そ の 他	2件 (4件)	11% (31%)
合 計	18件 (13件)	100% (100%)

※ () 内は2024年度の件数・割合

■事故原因別の割合 (円グラフ)



ポイント

事故の8割以上が転倒事故です。

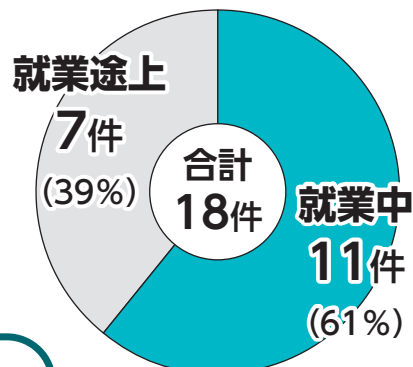
清掃作業中、就業先への移動、
自転車走行中に多く発生しています。



■就 業 中 ・ 就 業 途 上 の 発 生 状 況

区 分	件 数	割 合
就 業 中	11件	61%
就 業 途 上	7件	39%
合 計	18件	100%

就業中・就業途上の割合



就業中の事故が就業途上の事故より多くなっています。



「自分は大丈夫!」 その考えが事故につながります。

転倒による傷害事故が年々増加しています!
熱中症とともに、十分気を付けてください。



2 転倒・熱中症を防ぎ、安全に就業しましょう！

転倒事故防止のポイント

✓ 作業環境の確認

段差や濡れた床、
通路の障害物を
事前に確認しましょう。



✓ 適切な靴の着用

滑りにくく、足に合った
靴を履きましょう。
靴底の摩耗にも注意！



✓ 正しい姿勢と動作

急な動きや無理な動作は
避け、腰を落として
ゆっくり動きましょう。



✓ 自転車は安全運転で

ヘルメットを着用し、
一時停止や交差点の
右左折時は十分注意！



熱中症防止のポイント

✓ こまめな水分補給

のどが乾く前に水分を
取りましょう。
塩分も適度に補給！



✓ 休憩をしっかりとる

定期的に休憩をとり、
木陰や涼しい場所で
体を休めましょう。



✓ 体調を管理する

睡眠不足や体調不良は
熱中症のリスクを高め
ます。無理は禁物！



✓ 初期症状に気づいたら

頭痛・めまい・吐き気・筋肉の
つりなどの症状が出たら、
すぐに作業を中止し、
涼しい場所で休憩を！



賠償事故にも注意！【2025年度は7件発生（前年度10件）】

- 指示された作業方法・仕様書を必ず守りましょう。
- 分からないことや判断に迷うことは、必ずセンター担当者に確認しましょう。
- センターの保険で補償できない場合や、保険が適用されても免責額（30,000円）は会員負担です。自転車での就業途上の賠償事故は、センター保険の適用外です。

〈主な事例〉

- 仕様書と異なる洗剤を使用し、床のコーティングを傷めてしまった。
- 掃除機のコードをエレベーターに引っ掛けて外れてしまった。



就業する際の注意事項【必ずお守りください】



体調を整え、
異変があれば
無理をしない



ヘルメット着用
自転車保険に
加入



仕様書・就業条件
を確認し、指示に
従って作業する



事故や体調不良
のときは、すぐに
センターへ連絡



こまめに水分補給
休憩を取り、
無理をしない



靴底の確認・
足元を意識して
安全に行動する



安全は、すべてに優先します。一人ひとりの意識が、事故を防ぎます。

